

「日本第一の智者となし給へ」
宗祖祈誓
虚空蔵菩薩大祭
9月13日厳修



清澄

令和5年7・8月
合併号

発行所
〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄322-1
© 清澄寺
TEL 04(7094) 0525番
FAX 04(7094) 0527番
振替 00140-5-55501

印刷所
天津(有)ラザーリ印刷
送料共1部100円

お知らせ

9月

13日 14:00
虚空蔵菩薩大祭

20~26日
彼岸会

虚空蔵菩薩大祭

日蓮大聖人の御遺文、

『善無畏三藏抄』の中に、

「幼少の時より虚空蔵菩薩に
願を立てて云く

日本第一の智者となし給へ」

と宗祖日蓮大聖人が当山でご修行の折、
一心に祈願を行つた虚空蔵菩薩の大祭が、
9月13日に行われます。

当日は、午前8時半より
隨時特別祈祷が行われ、14
時から別當御導師のもと、
虚空蔵菩薩の御前において
法要を営みます。

普段はお開帳時にも、御
簾(みす)が垂れておりま
すが、大祭当日は御簾を外
しますので、虚空蔵様のお
姿がはつきりと拝む事が出
来ます。

是非、この機会にご参拝
下さい。

10月

27日 14:00
お会式

27日 19:00
信行会(唱題行)

28日 5:40
曉天法要



孟蘭盆会は、ご先祖様をお迎えし、感謝の誠を捧げる『おもてなし』の行事です。8月10日午前11時より、檀信徒先祖代々、当山本願人物故者、護山会会員各家先祖を回向する大施餓鬼会

が、齊藤別當御導師のもと、本堂に於いて奉行されました。

施餓鬼会では、自分の家の先祖と共に四生六道法界万靈有縁無縁の諸靈位へ対し、法要の中で、

如以甘露灑

除熱得清涼

如從飢国來

忽遇大王膳

という文句を唱えます。

「甘露を以て灑ぐに、熱を除いて清涼を得るが如くならん。飢えたる國よ

り来つて、忽ちに大王の膳に遇わんに」

という意味があり、全ての靈位に対し追善の誠を捧げました。

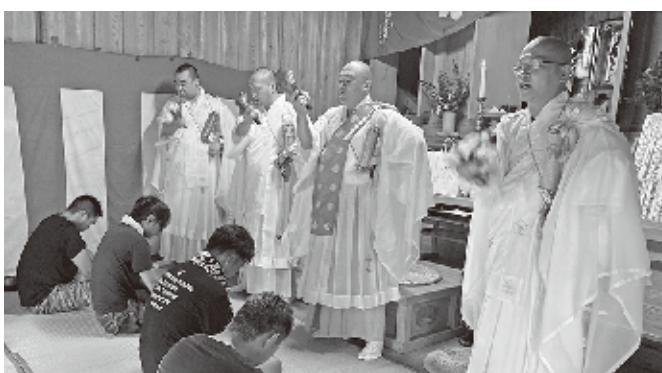
読経中、大森執事より卒塔婆供養の読み上げがなされ、参列者の皆様は、ご宝前でお経文の書かれた幡を



摩尼殿の裏手には当山の奥之院妙見宮があり、清澄山の根本鎮守である北辰妙見大菩薩がお祀りされております。本年も7月21日～22日の2日間、晴天にも恵まれ、年に一度の妙見菩薩の大祭が行われました。



本年は4年振りに妙見堂にて奉行致しました。宮崎執事長の法味言上によつてお開帳された妙見菩薩は、一年振りにご尊顔を現され、山務員の読経の声、木劍修法による祈祷が盛大に行われ、漁業関係の方をはじめ、大勢の方にご参詣頂きました。



7月21～22日

妙見宮大祭

令和5年度 第1回度牒交付式



令和5年度第1回度牒交付式が、7月27日に開催され、本来ならば、一泊二日の行程ですが、コロナ感染対策で、27日のみなりました。

今回、全国各地の寺院から59名の度牒生と付添者が来山されました。

受付を済ませた度牒生は、先ず旭が森に奉拝し、その後、仏前所作や読経テスト、交付式の予行演習な



ど、ハードなスケジュールをこなしておりました。午後2時30分より田中恵紳宗務総長を大導師に度牒交付式が執り行われ、度牒



コスモス幼稚園 林間学校開催

清澄寺を会場にコスモス幼稚園の林間学校が開催され、園児、職員合わせて総勢113名のお泊まり保育となりました。

仏事体験、2日目には朝

生一人一人に輪袈裟と証書が手渡され、度牒生代表の発音により、全員で仏道修行への邁進を仏祖三宝にお誓い致しました。

清澄寺をお勧めに参加など日頃体验しないことに加え、両親と離れてお泊りすることは園児たちにとって大変刺激のある時間になつたことと 思います。





当山研修会館を会場とし、千葉県南部日蓮宗青年会主催の「寺子屋供道場」が7月25日～26日の一泊二日でスタッフ・道場生合わせて総勢50名の皆様に御参籠頂きました。

両親のもとを離れ、緊張と不安で始まった寺子屋も、日青会の様々なカリキュラムを仲間と一緒に取

り組んで行く中で、笑顔も増え次第に仲良くなりました。わずかな期間ではあります。ですが、普段の日常生活では味わうことの出来ないお寺での生活を通じ、子供達の心と体の成長の一助となる貴重な体験になつたことと思います。

寺子屋供道場

談話室

この時期になりますと、台風シーズンになり、早速台風6号が沖縄・九州地方を長い間直撃、また台風7

号も、8月盆中に関東地方に上陸しそうな予報になつております。早めに避難や、日頃の備えが大事であります。季節柄、皆様もご自愛下さい。

9月には虚空蔵大祭がござります。感染症対策には、万全を期しておりますので、是非御参詣下さい。山務員一同お待ち申し上げております。

慶讃団参延長の御案内

日蓮聖人銅像建立100年・慶讃特別参籠企画を、本年8月31日までの予定ではありました。

しかしコロナ禍でもあり、団参等が少なく、令和6年12月末日まで延長をさせていただきます。

是非この機会にご参籠下さい。



旭が森銅像建立100年慶讃団参のご案内

日蓮聖人が初めてお題目を唱えられた立教開宗の靈場・旭が森に日蓮聖人の銅像が建てられて100年をお迎えしました。この慶事に全国からのご来山を心よりお待ち申し上げております。合掌

- ▶お開帳について……
 - ・お開帳料はお一人2,000円です
 - ・期間中、特別慶讃札を授与いたします

- ▶参籠(宿泊)について……
 - ・大人 9,000円(税込)
 - ・小人(4歳~12歳) 7,200円(税込)
 - ※1泊2食付の料金です



旭が森銅像建立100年慶讃「お題目写経」も受け付けております
・納帳料として2枚1組 1,000円
・当日実施することも出来ますし、ご自分の宿泊会でもご用意頂けます

当山での滞在時間や団参のスケジュール等、ご連絡頂けましたら、それに応じた行程をご案内させていただきます。まずは当山までお問い合わせください。

令和4年8月30日
旭が森銅像建立100年

慶讃団参受付中

大本山清澄寺

〒299-5505 千葉県鴨川市清澄322-1
TEL.04-7094-0525 FAX.04-7094-0527
ホームページ <http://www.seichoji.com>